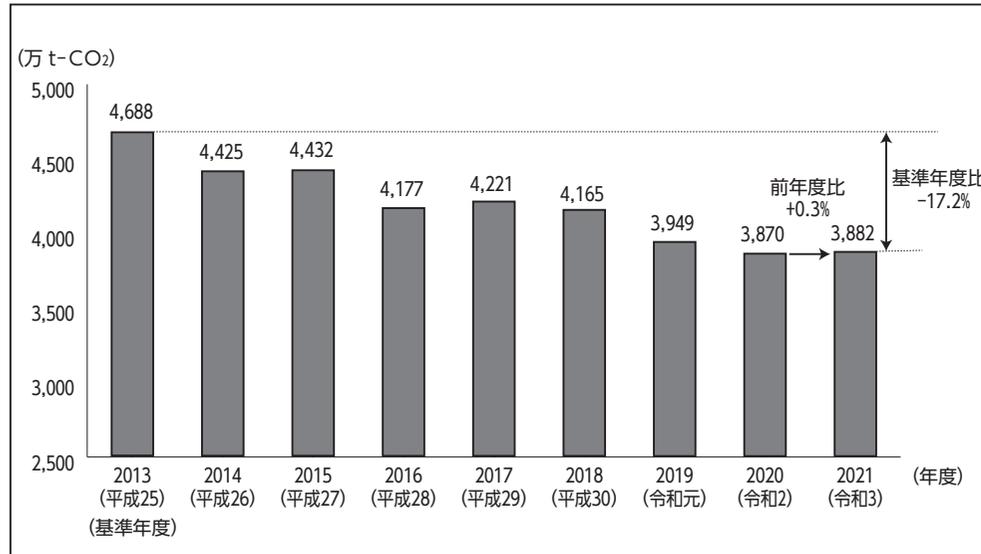


第2節 温暖化対策関係

(1) 県内の温室効果ガス*排出量

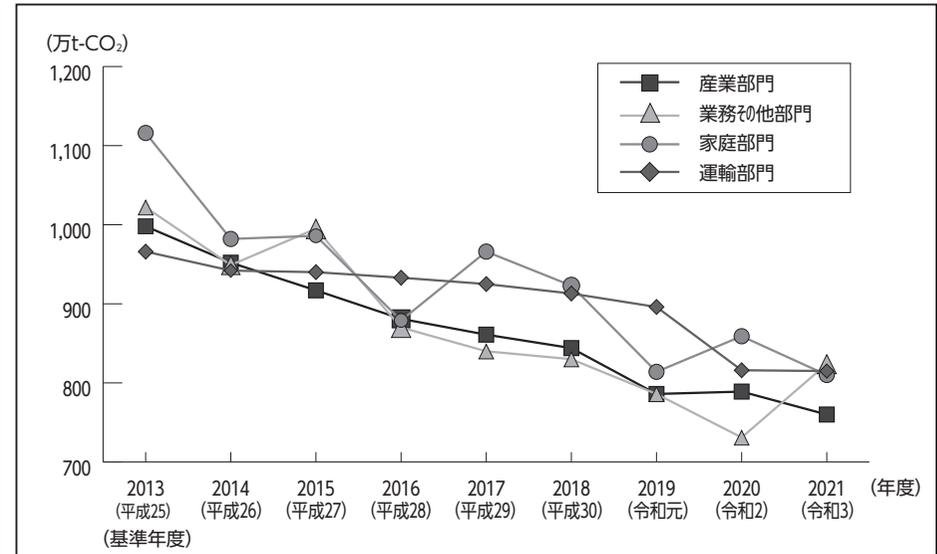
令和3年度に県内から排出された温室効果ガスは、3,882万トン（二酸化炭素（CO₂）換算。以下同じ。）で、平成25年度と比べて17.2%減少しました。

ア 県内の温室効果ガス排出量の推移



※ 今後、算定方法の見直し等により値が修正される場合があります。

イ 部門別温室効果ガス（二酸化炭素）排出量の推移



ウ 各温室効果ガスの排出量（基準年度及び前年度との比較）

	2013 (平成25) (基準年度)	2020 (令和2)	2021 (令和3)				
	排出量 (万t-CO ₂)	排出量 (万t-CO ₂)	排出量 (万t-CO ₂)	増減量 (万t-CO ₂)		増減率	
				2013比 (平成25比)	2020比 (令和2比)	2013比 (平成25比)	2020比 (令和2比)
二酸化炭素 (CO ₂)	4,441	3,532	3,539	-902	7.2	-20.3%	0.2%
産業部門	998	789	760	-237	-28	-23.8%	-3.6%
業務その他部門	1,022	731	824	-198	93	-19.4%	12.7%
家庭部門	1,116	859	810	-305	-48	-27.4%	-5.6%
運輸部門	966	816	815	-151	-0.92	-15.6%	-0.1%
廃棄物	89	112	102	13	-11	15.0%	-9.5%
工業プロセス	251	225	227	-24	2.0	-9.5%	0.9%
その他温室効果ガス	247	338	343	96	5.0	39.0%	1.5%
メタン (CH ₄)	30	26	25	-5.4	-1.2	-17.6%	-4.7%
一酸化二窒素 (N ₂ O)	47	45	41	-5.8	-4.1	-12.4%	-9.1%
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	151	245	257	106	11	70.0%	4.6%
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	13	14	13	0.15	-1.4	1.2%	-9.6%
六ふっ化硫黄 (SF ₆)	5.6	5.9	6.1	0.49	0.20	8.8%	3.3%
三ふっ化窒素 (NF ₃)	0.53	1.4	1.5	1.0	0.17	190.5%	12.2%
合 計	4,688	3,870	3,882	-806	12	-17.2%	0.3%

※四捨五入により、合計が合わない箇所があります。

(2) 設備投資促進資金（カーボンニュートラル*要件）

この資金は、カーボンニュートラルの実現（サーキュラーエコノミー*の取組も含む）につながる設備投資に取り組む方向けの資金です。

設備投資促進資金（カーボンニュートラル要件）の概要

(R6. 10. 1現在)

対 象 者	県内で1年以上事業を営んでいる中小企業者等
融 資 対 象	カーボンニュートラルの実現につながる設備投資を行うもの

融 資 条 件

限 度 額		設備資金	運転資金【原則、設備投資に伴う運転資金に限ります】
		1億5,000万円（土地・建物は2億円）	5,000万円
設備・運転併用の場合は、合計1億5,000万円（土地・建物は2億円）			
利 率 (固定金利)	10年超15年以内	年1.6%以内（土地・建物有）	
	5年超10年以内	年1.4%以内	
	3年超5年以内	年1.3%以内	
	1年超3年以内	年1.2%以内	
期間・償還方法		1年超10年以内（一部1年超15年以内【土地・建物】）	1年超7年以内
		据置2年以内 元金均等月賦償還	
担 保		取扱金融機関及び信用保証協会との協議により定める	
保 証 人		個人：原則として不要 法人：原則として代表者以外の連帯保証人は不要 ただし、事業者選択型経営者保証非提供制度を適用する場合は不要	
信 用 保 証		付する（保証料 年0.45%～1.64%以内） 事業者選択型経営者保証非提供制度を適用する場合は0.25%又は0.45%が上乗せとなる。	
取 扱 金 融 機 関		銀行、信用金庫、信用組合、商工組合中央金庫の県内本・支店（一部県外支店も可）	

令和5年度の融資実績は、2件 7,450千円でした。（カーボンニュートラル要件のみ）